



伊予三島ロータリークラブ

「ふれあいの女神」
 制作者：北村西望
 (伊予三島運動公園)

インスピレーションになろう



事務局 四国中央市金生町下分789-1 四国中央商工会議所内
 http://www.iyomishima-rc.jp TEL(0896) 58-3530
 E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX(0896) 58-6294
 例会 金曜日 12:10~13:10
 ■会長/山内一正 ■幹事/大西克弘 ■広報委員長/植村幸浩

No. 4
 平成 30.7.27
 第 3101 回

青少年奉仕委員会新世代委員会報告 2670地区青少年奉仕委員会

新世代委員会委員長 高岡 淳



2670地区の青少年奉仕委員会は4つの委員会でできています。
 1. インターアクト委員会 3. RYLA委員会
 2. ローターアクト委員会 4. 新世代委員会

新世代委員会は“地区内すべてのクラブに青少年奉仕の事業をしてもらおう。”ことを目標にしています。それと、新しく青少年奉仕の事業をするクラブに情報を提供していくことです。本年度は食育・貧困の連鎖・こども食堂等これまで委員会で提供した分野で、事業を実施するクラブに、地区として事業費の補助をしていく事になりました。具体的には、平成30年10月末日までに、地区に事業案・予算案を提出したクラブに補助をします。

インターアクト委員会は、地区内のインターアクトクラブの6月に開催される会長・幹事会と8月に開催される年次大会の支援をする委員会です。インターアクトクラブは12-18歳対象のクラブで、世界159か国20,372クラブ、468,556人が活動しています。(平成30年7月23日現在)

ローターアクト委員会は地区内のローターアクトクラブの年次大会を支援する委員会です。ローターアクトクラブは18-30歳対象のクラブで、世界184か国10,904クラブ、250,792人が活動しています。(平成30年7月23日現在)

RYLA委員会は、小豆島の予島で年1回開催されるロータリー青少年指導者養成プログラムの支援をする委員会です。兵庫県の2680地区との共同開催となっています。毎年両地区合わせて40名くらいの参加で実施されています。

三島高校インターアクトクラブは、2012年平成24年12月14日創立し、2013年平成25年1月25日金曜日の例会で認証賞伝達式を実施しました。三島高校にインターアクトクラブをつくる相談に行ったとき、校長先生から、当校にはすでにボランティア活動の部活があるので、その部活の生徒さんにインターアクトクラブに入ってもらったらどうかということが進みました。新たにインターアクトクラブの部員を募ったわけではありませんが、2670地区内17番目のクラブとなりました。

2012年は私がクラブの青少年奉仕委員長でした。活動方針のなかに“インターアクトクラブを検討する。”という項目が例年掲げられていました。ちょうど地区の新世代委員会に出向して数年経っていたので、地区のインターアクト委員会のメンバーも顔見知りでした。それで、地区の会の時にいろいろ相談しました。でも、その時点ではインターアクトクラブの活動もほとんど知らなかったもので、私自身消極的でした。顧問の先生の大きな負担にならないか？クラブの大きな負担にならないか？そんな気持ちでいっぱいでした。

そんな時、2680地区で第1回のインターアクト研究会が開催されました。当時の竹本会長に、ぜひ参加したいとお願いして神戸に行きました。そこでは、インターアクトクラブの活動報告や、顧問の先生の体験報告が行われました。日頃から実施している近隣のインターアクトクラブによる姫路城の合同清掃や3・11東北大地震におけるボランティア活動の合同派遣等報告されました。生徒さんから東北にボランティア活動に行きたいと要望され、提唱クラブが仙台育英高校インターアクトクラブと連絡を取り合って実現しました。それが縁となって、毎年交互に東北と神戸で交流が続いているそうです。夜の懇親会の時に同じテーブルに着いた、ロータリアンや顧問の先生に私の疑問を聞いてもらいました。負担になってないか？忙しくないか？顧問の先生は確かに忙しい時はあります。でも、顧問を一人でなく、数名にして負担を軽減しているとの事。何より生徒の成長を身近に感じることができるので顧問を続けているとの事。中には、インターアクトクラブ・ローターアクトクラブを経て教師になって、母校に帰ってインターアクトクラブの顧問の先生になっている人がその場で数人いることに驚きました。また、鹿兒島の提唱クラブの方の中にインターアクトクラブの人数が今ゼロというところがありました。私になぜやめないのですか？と言うと“そこにインターアクトクラブがないと入会できないでしょ。インターアクトクラブが生徒さんの成長の場です。”と答えました。青少年奉仕活動に対する熱い情熱を感じました。たくさんの感銘を受けて帰りました。ぜひ三島高校にインターアクトクラブを提唱しようと思えました。

地区の年次大会の当番校は、今年2018年平成30年は鳴門渦潮高校・2019年平成31年は高松中央高校・2020年平成32年明德義塾高校・2021年平成33年は三島高校の予定です。クラブの皆様いろいろお世話になりますが“寛容の精神”でよろしくお願ひします。

IAC年次大会

幹事 大西克弘

2018-2019年度 インターアクトクラブ年次大会に出席してきました。「私たちが今できること Change the future」の大会テーマのもと、ホストクラブである鳴門渦潮高校にて7月28日、29日の2日間にわたって開催される予定でしたが、台風の影響により日程が短縮され、29日の予定は残念ながら中止となってしまいました。18校約130名のインターアクター達が活発に意見を交わしていました。また、3年後には三島高校がホストクラブとなって大会が開催される予定です。その際は提唱ロータリークラブである伊予三島RC一丸となって盛り上げていきましょう。



第3101回 例会 記録 平成30年7月27日

開会 山内一正 会長	8/31 国際奉仕委員会(短期派遣報告) (定例理事会)
来訪ロータリアン紹介 (川之江) 山川浩一郎氏、藤原康展氏	幹事報告 ・例会変更通知 (観音寺)
出席報告 出席会員(34名中) 24名 出席率 72.73% 第3099回修正出席率 93.94%	①日時 8月2日(木)→5日(日)に変更 夜間例会 場所 琴弾荘 ②日時 8月16日(木) 休会(お盆)
会長の時間 ○定例理事会報告 ・平成30年7月豪雨災害への義援金について 承認 ・伊予三島RC 60周年記念事業として、新庁舎建設に伴い四国中央市へ「テレビ」を贈呈する件 承認 ・短期受入学生歓迎会の出席について、 ・メーキャップ扱いとする件 承認 ・会員の退会について 承認 ・8月度プログラムについて 承認	例会行事 RI 2670 地区青少年奉仕委員会 新世代委員会の時間 高岡 淳 委員長
8/3 ガバナー補佐講話 (13:30-14:30:クラブ協議会)	ニコニコ紹介 山内一正会長~山川様、藤原様 ようこそ伊予三島ロータリークラブへ 高岡 淳君~長男 亮平(りょうへい)がこの7月25日に税理士事務所を開業しました。親子共々、今後ともよろしくお願ひします。
8/10 会長の時間 8/17 ガバナー公式訪問 8/24 会員増強・職業分類委員会	8月10日プログラム予定 会長の時間